

みんなで異見交論 第4回 (Webセミナー)

大学教育は「役に立つ」か

2021年
2月6日(土)

大学がこれほどまでに改革を迫られるようになったのは、なぜでしょうか。次々に課題が突きつけられ、大学の何がどう変わったのでしょうか。ポストコロナの社会と大学との関わり方を、『文部科学教育通信』の好評連載「異見交論」でお馴染みの松本美奈氏と一緒に、みんなで考えてみませんか。

「役に立つ」って何だ？

問題提起

長谷川真理子氏



総合研究大学院大学学長。専門は行動生態学、自然人類学。近著に『きずなと思いやりが日本をダメにする 最新進化学が解き明かす「心と社会」』（山岸俊男氏との共著）（集英社インターナショナル）、『世界は美しく不思議に満ちている ―「共感」から考えるヒトの進化―』（青土社）、『生き物をめぐる4つの「なぜ」』（集英社新書）など。

指定討論

吉見俊哉氏



東京大学大学院
情報学環教授

1957年、東京生まれ。東京大学出版会理事長。東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。社会学・文化研究・メディア研究専攻。東大新聞社会情報研究所教授等を経て現職。主な著書に、『親米と反米』（岩波新書）、『大学とは何か』（岩波新書）、『知的創造の条件』（筑摩書房）等多数。

司会

松本美奈氏



上智大学特任教授、帝京大学客員教授。ジャーナリスト、一般社団法人Qラボ代表理事。実践女子大学学長特別顧問。元読売新聞記者。著書に『異見交論 崖っぷちの大学を語る』（事業構想大学院大学出版部）、『特別の教科 道徳Q&A』（共著、ミネルヴァ書房）など。

*参加者はZoomチャットで質問ができます。随時、質問を交えて、「異見交論」をします。後日『文部科学教育通信』誌上（3月8日号～掲載予定）に掲載します。

開催
日時

2021年2月6日(土)

10:00～11:30

プログラム

9:45～
10:00～10:10(10分) 受付
10:10～10:30(20分) 趣旨説明
10:30～11:00(30分) 長谷川氏による講演
11:00～12:00(30分) 吉見氏を交え議論
12:00～ 参加者の質問を交え議論
終了

開催
場所

Zoomミーティング(Web)

参加
対象

大学と社会の関係に関心のある人

参加
方法

参加は無料。事前申し込み制(定員になり次第締め切り)。参加希望者はメールの件名を「みんなで異見交論第4回参加希望」として、氏名、所属、連絡先(電話番号任意)をご記入の上、文部科学教育通信編集部(monbkkt@kyoikushinsha.co.jp)までお申し込みください。

Zoomミーティングの「ミーティングID」と「パスワード」は前日までに申し込みいただいたメールアドレスにお知らせいたします。

主催

ジース教育新社(『文部科学教育通信』発行元)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-23 宗保第2ビル TEL 03-5282-7183/FAX 03-5282-7892
E-mail info@kyoikushinsha.co.jp URL <https://www.kyoikushinsha.co.jp/>